

牛乳パックリサイクルの 出前授業いたします

全国各地の学校で現在、学校給食用牛乳パックをはじめとした牛乳パックリサイクルが進められています。回収を始めるにあたって、総合学習の時間の中で、牛乳パックリサイクルを環境教育の教材に取り上げる学校も増えております。

牛乳パックは、リサイクルが始まった経緯がほかの容器と比べ、とても特徴があり、また原料である森林資源の管理状況、製造方法、容器やリサイクル資源としての価値など、いろいろな角度から学ぶことができる材料です。

しかしながら、リサイクル率は40%程度と他の容器と比べて低いのが現状です。

そこで、牛乳パックリサイクルに対して関心をもっといただくために、出前授業を開始いたしました。資料や体験コーナーに必要な材料、道具もこちらで用意いたしますので、学校の環境教育に出前授業をどうかご活用下さい。
(共催；全国牛乳容器環境協議会)

主な内容

- 牛乳パックの原料である針葉樹林の森林管理の様子
(北アメリカやフィンランドの植林の説明など)
- 牛乳パックリサイクルはこうして始まった
(ものの命の大切さを伝えるためのお母さん達の実践活動)
- リサイクルのゆくえ
(いろいろなものに再生されている牛乳パック)
- 各地の学校での取組み(ビデオ上映)
- 体験コーナー
世界でたった1枚！
オリジナル手すきはがきつくり



- お申し込みの際、以下の事柄にご留意下さい
- 対象人数は30名～最大は80名まで
 - 申し込み多数の場合は、要相談とさせていただきます

お問い合わせ・お申し込みは
全国パック連事務局まで

全国牛乳パックの再利用を考える連絡会
TEL 0554-22-3611/ FAX 0554-56-9216

〒401-0012 山梨県大月市御太刀 1-2-10

FAX 0554-56-9216

牛乳パックリサイクル出前授業申込み書

住 所	〒			
学校名	ご担当者名			
TEL	FAX			
E-mail	ご希望時期	月 頃	対象児童	年 人